

J R S I の新しい ソリューション 2011

【概要】

センサーとITとの融合をテーマに開発された施工条件の制約を受けにくい地中位置検出システム「Sジャイロ」と無線センサー「TFM-Sensor」を活用したトンネル監視システム

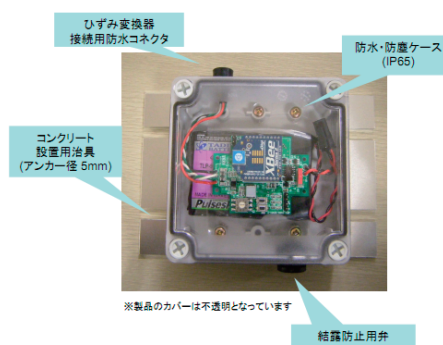
【特徴】

[Sジャイロ]

- ・光ファイバジャイロセンサによる方位角検出と押込みストローク量を用いて地中の高精度な位置情報を計算します
- ・計測作業はパソコン画面上の簡単な操作で行なうことができます
- ・施工計画情報の登録、計画線との位置関係の表示、施工進路予測、到達点予測等の様々な機能を備えています

[TFMセンサー]

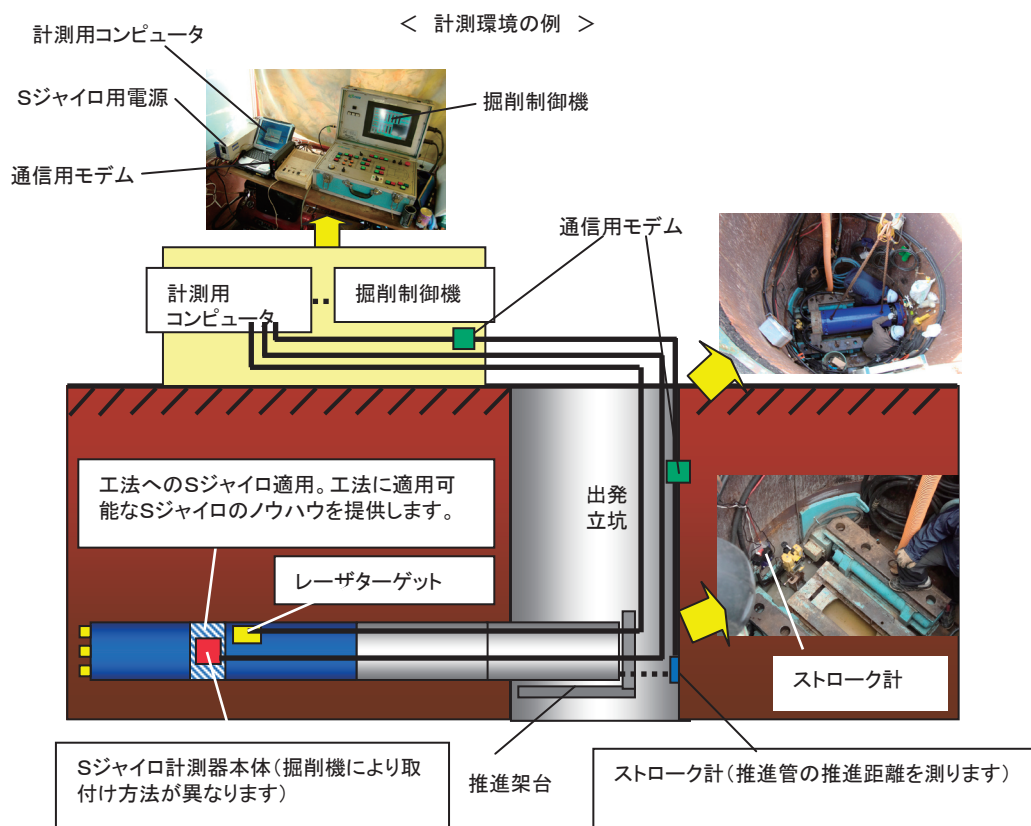
- ・小型・軽量なため容易に取付け可能
- ・既存の無線通信への影響が少ない
- ・長期にわたり電池交換無しで測定が可能



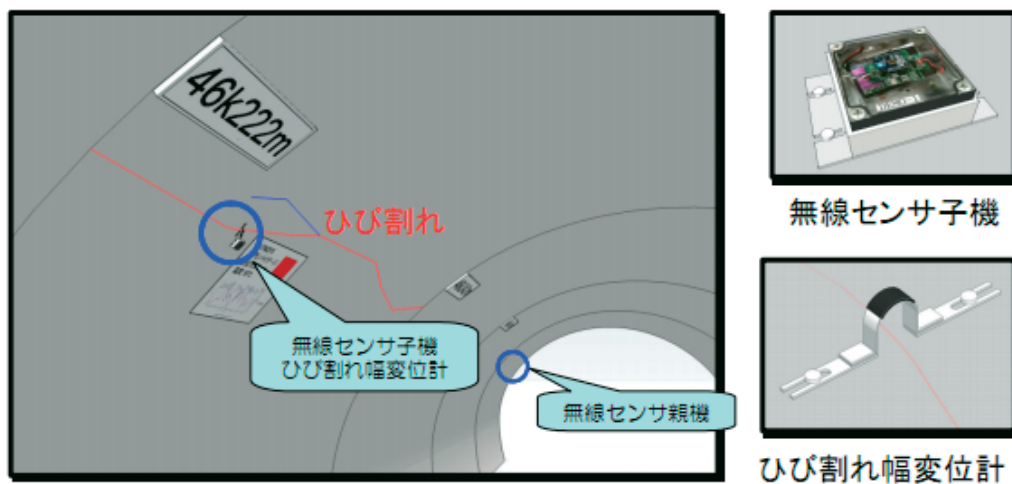
【用途】

- ・下水管等の埋設工事など
- ・トンネルの変状監視

■ 「Sジャイロ」



■ 「TFM-Sensor」



トンネル覆工に発生したひび割れ幅・環境温度を、無線センサを用いて計測し、無線にて計測データの収集を行います。収集データは親機からUSBケーブルで接続したPCに蓄積されていきます。

問合せ先

(株) ジェイアール総研情報システム 〒186-0001 東京都国立市北1-7-23
SI企画部 電話 NTT042-580-6682 JR053-7403